

仙台、東北のみなさん。
出演者のみなさん。
これからもたくさん感動をご一緒に。

天井にこだまする大きな歓声が聞けたこと。
パフォーマンスする子どもたちの最高の笑顔が見られたこと。
演奏に聴き入る静寂と終了後の万雷の拍手の素敵なコントラストに立ち会えたこと。
この10年間、「日立システムズホール仙台」は、
たくさんの観客のみなさん、さまざまな出演者のみなさんをお迎えし、感動を共有させていただきました。
だから、ありがとう。本当に、ありがとう。
この感謝の気持ちを、次の10年へのエネルギーに変えて、
「日立システムズホール仙台」は、これからも、この場所で、みなさんをお迎えいたします。
未来を担う子どもたちや若者たちを応援する公演や施策を発信しつづけてまいります。

希望の響きを、このホールから。



日立システムズ「希望の響き」シリーズ チャリティコンサート「日立システムズ エンジョイ!クラシック コンサート2022」
仙台フィルハーモニー管弦楽団と仙台白百合学園中学・高等学校オーケストラの共演

東日本大震災の発生から2年後の2013年、日立システムズは仙台市が復興財源とするための文化施設命名権を取得いたしました。
青年文化センターから「日立システムズホール仙台」として新たなスタートを切ったこの施設では
さまざまなイベントを「希望の響き」シリーズとして展開し、ご好評をいただいています。

「日立システムズホール仙台」は、10周年。
これからも文化面から復興を支援してまいります。



仙台市から「永年貢献ネーミングライツパートナー」として表彰
仙台市 郡 和子 市長(左)、株式会社日立システムズ 代表取締役 取締役社長 柴原 節男(右)

